株式会社アドウェイズ 2012年3月期 第2四半期決算説明会

(東証マザーズ2489)

2011年11月10日 代表取締役社長 岡村陽久



目次

1. 当四半期の業績 ···· P.3

2. 事業の状況と今後の展開

(1) アプリ事業 ···· P. 7

(2) スマートフォン広告事業 ···· P. 17

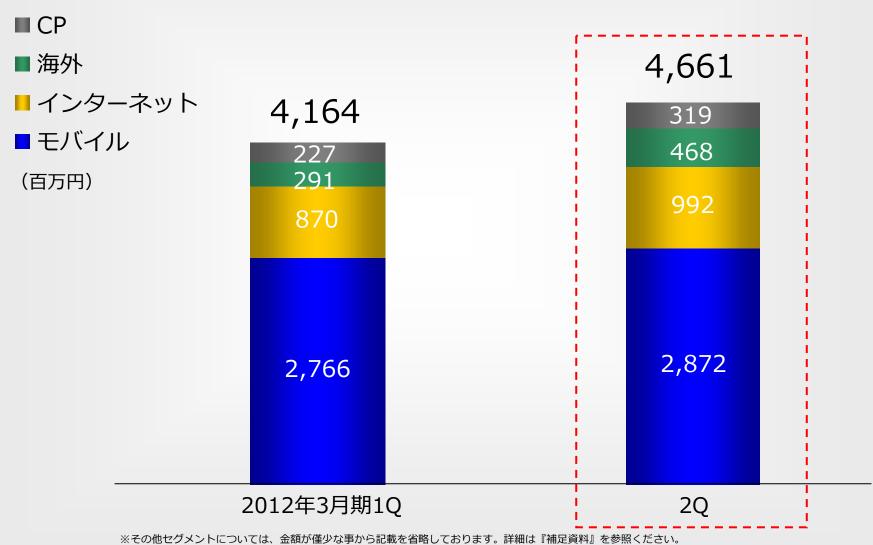
(3) 海外事業 ···· P. 21

3. 通期業績予想 ···· P.23

4. 補足資料 ···· P.25

1. 当四半期の業績(売上高)

売上高は前四半期から497百万円増加





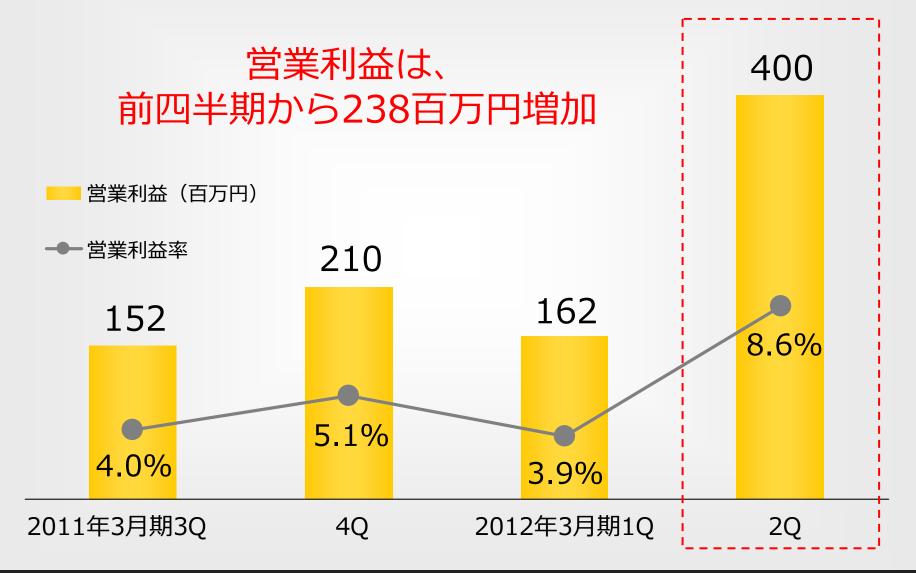
1. 当四半期の業績(売上高)

当四半期の売上高は4,661百万円となり前四半期から497百万円(前四半期比11.9%)増加。

■要因

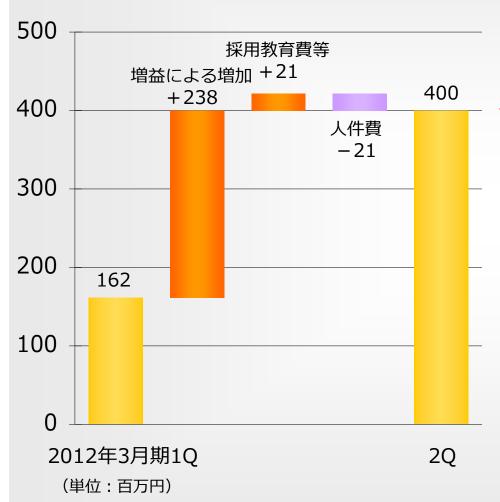
- ・モバイル事業では、市場規模は縮小傾向にあるものの、 引き続きシェアを拡大して堅調に推移。
- ・インターネット事業では、震災の影響を受けていた広告 出稿が回復。
- ・海外事業では、日本国内向けスマートフォンアプリおよび中国広告事業が好調。
- ・CP事業では、ラビオンソーシャルが当四半期から 連結対象となり売上高が増加。

1. 当四半期の業績(営業利益)



1.当四半期の業績(営業利益)

■ 前四半期比較



当四半期の営業利益は前四半期比で 238百万円(前四半期比146.8%) 増加し、過去最高を記録!

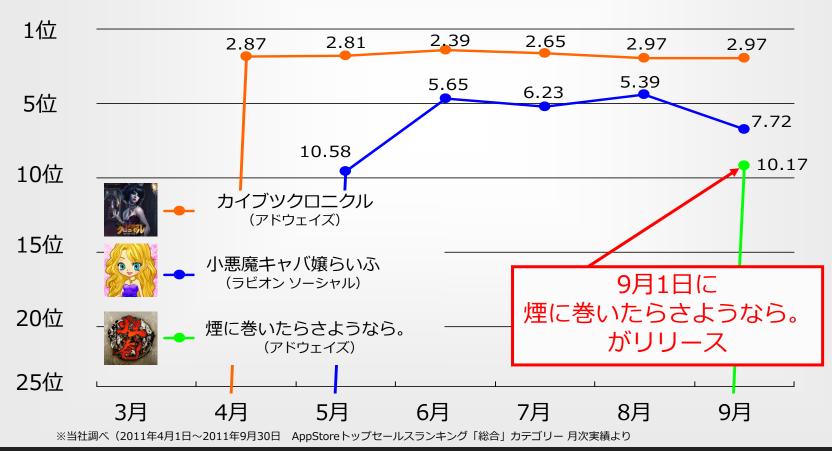
■主な要因

- ・モバイル事業はシェアの拡大により109百万円増益、 海外事業及びCP事業は スマートフォンアプリが好調に 推移した事で113百万円増益
- ・採用教育費等の減少による利益改善
- ・人員の増加による減少

中国子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2012年3月期第2四半期の連結決算対象は4月~6月となります。

AppStoreトップセールスランキング実績(月次平均)

カイブツ、キャバ嬢がロングヒット! 新タイトルもトップセールス10位台に



カイブツクロニクル (アドウェイズ) ⇒6ヶ月連続トップセールス平均3位以内!

小悪魔キャバ嬢らいふ(ラビオン ソーシャル)

⇒4ヶ月連続トップセールス平均8位以内!

煙に巻いたらさようなら。(アドウェイズ) \Rightarrow 9月リリースで早くもトップセールス平均10位台!

7~9月のアプリ売上合計※は4億7500万円を突破!!

(4月~6月の実績は1億6千万円)

カイブツクロニクル及び煙に巻いたらさようなら。の売上高については中国の子会社で計上いたしております。 中国子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2012年3月期第2四半期の連結決算対象は4月~6月となり、 7月~9月の売上高は第3四半期に計上されます。

※課金売上および広告売上含む

新作アプリのリリース

スマートフォンアプリのラインアップを強化!



iPhoneアプリ 「ヴィレッジ クエスト」 (ラビオン ソーシャル) 10/17リリース



iPhoneアプリ 「7 セブン サウザンドウォース」 (バンダイナムコゲームスと共同開発)

10/21リリース ©2011 NAMCO BANDAI Games Inc. Image Art & Logo Tadahiko Kawaguchi



iPhoneアプリ 「ヒーロー: ヒストリー」 (アドウェイズ) 10/25リリース



iPhoneアプリ 「スペースクロニクル for GREE」 (アドウェイズ) 11月リリース予定



iPhoneアプリ 「マジうま」 (ツナミ) 11月リリース予定

新作アプリのリリース

カイブツクロニクルの遺伝子を 受け継いだ熱いヒーローの物語。

「ヒーロー: ヒストリー」 などの自社ラインアップを強化!

バンダイナムコゲームスと共同で、 前作のPS2版の世界観を採用した

「7 セブン サウザンドウォーズ」 をアプリでリリース。

新作合計**5**夕イトルをリリース。 さらなるヒットを狙う!!



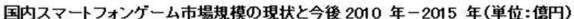


2000年に株式会社バンダイナムコゲームスより PlayStation2用に発売された「7(セブン) ~モールモースの騎兵隊~」の世界観を踏襲し、新たに開発されたスマートフォンアプリとなります。



今後のアプリ戦略

拡大するスマートフォンゲームアプリ市場に注力!





(シード・プランニング作成)

'10年の国内スマートフォンゲームアプリ市場は85億円。 5年後には30倍の2,550億円に!

(出典:シード・プランニング 9月8日「スマートフォンゲームの市場動向結果」より)

今後のアプリ戦略

- ■有カコンテンツホルダーとの提携 国内外の有力コンテンツホルダーと提携してアプリを共同開発。新しいユーザー層を開拓。
- ■自社開発体制の強化

中国開発センター、ベトナム開発センターで開発体制を強化。ラビオンソーシャルは開発拠点を東北に設立。

今後のアプリ戦略

最大市場の北米市場と アプリDL数の伸びが著しいアジア市場に注目!



中国は急激な成長を遂げ、アプリDL数でアメリカに次ぎ2位に。 アジア市場においては、アプリ市場が急速に形成されつつある。

(出典:「Distimo-Publication-June-2011」より)

今後のアプリ戦略

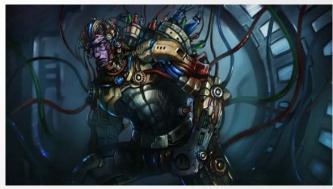
●北米

米国サンフランシスコに調査拠点を設置。 今後、「カイブツクロニクル 英語版」を リリースする予定。

●アジア

各国の拠点と連携し、現地の感性に合った 質が高いデザイナーの発掘など、各市場に 合ったアプリを開発。





上記は弊社で発掘したイラストレーターの作品。 「煙に巻いたらさようなら。」のイラストに採用。

最大市場である北米市場と 成長が期待されるアジア市場をねらう!

今後のアプリ展開

日本から海外の市場を目指し更なる拡大へ



今後のアプリ展開

· 対象国·対応言語_{を拡張}

「カイブツクロニクル」の台湾版、インドネシア版をリリース。また英語版もリリース予定。

商品ラインアップを拡充

「カイブツクロニクル」の企画・開発のノウハウを生かしつつ、多様なバリエーションの商品ラインアップに拡充。

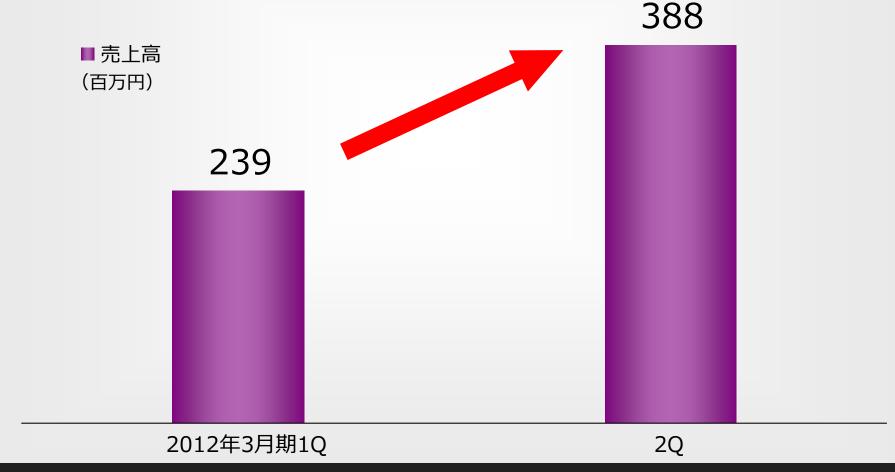
・対応プラットフォームを拡大

iOSのAppStoreに限らず、今後拡大するAndroid等のプラットフォームにも展開。現在iOSで提供している「小悪魔キャバ嬢らいふ」もAndroid版のリリース予定。

2. 事業の状況と今後の展開 (2) スマートフォン広告事業

スマートフォン広告事業の売上高

スマートフォン広告事業は1.6倍に急拡大!



2. 事業の状況と今後の展開 (2) スマートフォン広告事業

スマートフォン広告事業の売上高

今年3月本格始動のスマートフォン広告事業は急速に拡大。 売上高388百万円で149百万円(前四半期比62%)増加。

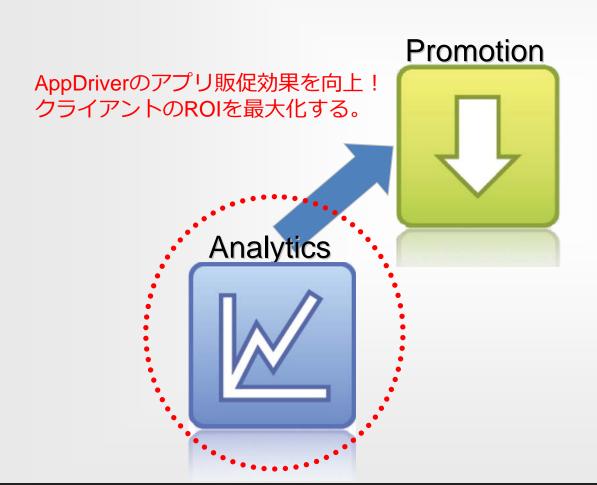
スマートフォン広告市場の拡大とともに、プロモーション効果の 測定ニーズが高まっており、それに対応するため、 スマートフォン広告 **AppDriverの分析機能を強化**。

18

顧客満足度のさらなる向上を追求!

AppDriverの機能強化

プロモーションの効果測定機能を追加!





スマートフォンアプリビジネスに必要な集客/収益化/分析のサービスをワンストップで提供するスマートフォン向けベースプラットフォーム。

Monetize



2. 事業の状況と今後の展開 (2) スマートフォン広告事業

AppDriverの機能強化

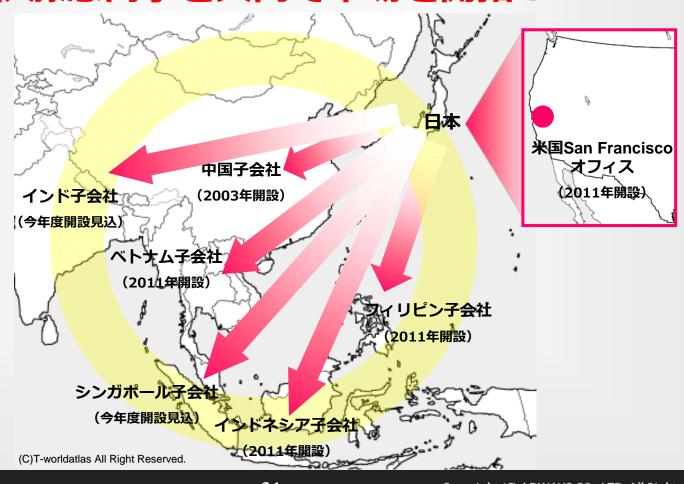
業界のパイオニアとして、スマートフォン広告の さらなる品質向上をめざす!

AppDriverのプロモーション効果測定機能を実装!

国内コンテンツ・プロバイダーのスマートフォン市場参入をサポートし、アプリ市場の活性化をはかる!

海外における事業展開

アジアの成長市場をターゲットに伊藤忠商事と共同で市場を開拓!



2. 事業の状況と今後の展開 (3) 海外事業

海外における事業展開

現在、中国、フィリピン、インドネシア、ベトナムで事業展開中。 また米国の調査拠点では、最新のアプリ情報・マーケティング手法を 収集。年度内にシンガポール、インドに子会社設立予定。

今後は伊藤忠商事グループの海外ネットワークを活用し、アジアのネットビジネスを加速!

※2011年10月20日に発表を行った伊藤忠商事株式会社への第三者割当による自己株式の処分により、 同社の出資比率は20.40%になる予定であり、当社は同社の持分法適用会社になることが見込まれます。

3.通期業績予想

3. 通期業績予想

通期業績予想

◇2012年3月期連結業績予想数値(2011年4月1日~2012年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
今期予想	17,650	1,120	1,150	690
第2四半期実績	8,825	563	575	347
進捗率	50%	50%	50%	50%
(参考) 2011年3月期実 績	15,907	860	864	469

※小数点第2位を切捨て



【四半期】連結損益計算書(前年同期比)

	2012年3月期 2Q	2011年3月期 2Q	増減額	増減率
売上高	4,661	3,965	+695	+17.5%
売上総利益	981	695	+285	+41.0%
売上総利益率	21.1%	17.5%	+3.6ポイント	-
販管費	580	443	+137	+31.0%
販管費率	12.5%	11.2%	+1.3ポイント	-
営業利益	400	252	+148	+58.6%
営業利益率	8.6%	6.4%	+2.2ポイント	-
経常利益	403	256	+147	+57.5%
四半期純利益	253	157	+95	+60.8%

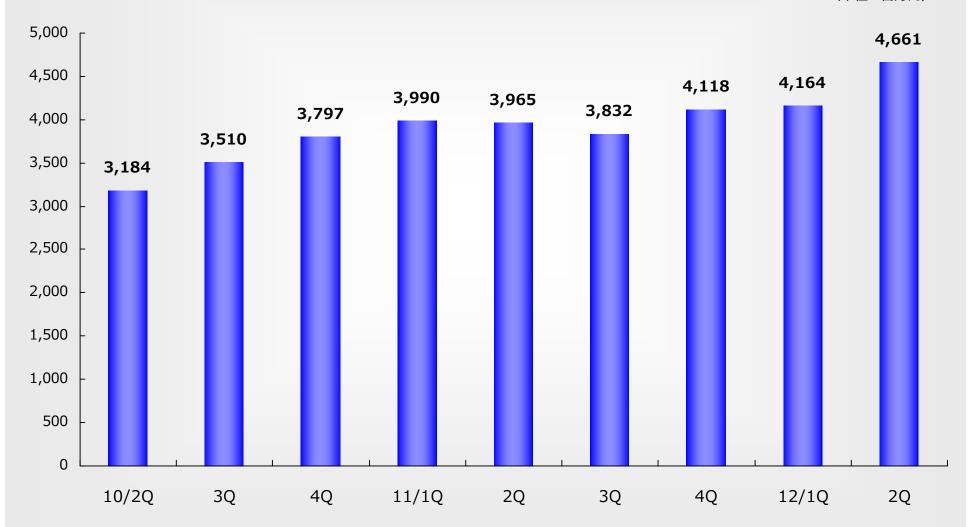
【四半期】連結損益計算書(前四半期比)

	2012年3月期 2Q	2012年3月期 1Q	増減額	増減率
売上高	4,661	4,164	+497	+11.9%
売上総利益	981	744	+237	+31.9%
売上総利益率	21.1%	17.9%	+3.2ポイント	-
販管費	580	581	▲0	▲0.2%
販管費率	12.5%	14.0%	▲1.5ポイント	-
営業利益	400	162	+238	+146.8%
営業利益率	8.6%	3.9%	+4.7ポイント	-
経常利益	403	171	+232	+135.4%
四半期純利益	253	94	+159	+169.0%

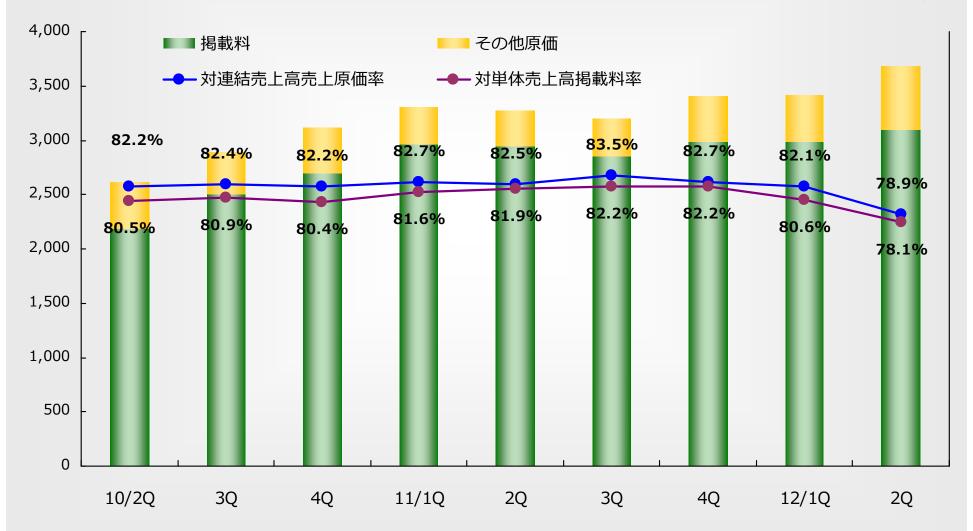
【累計】連結損益計算書(前年同期比)

	2012年3月期 2Q	2011年3月期 2Q	増減額	増減率
売上高	8,825	7,956	+869	+10.9%
売上総利益	1,725	1,388	+337	+24.3%
売上総利益率	19.5%	17.4%	+2.1ポイント	-
販管費	1,162	896	+266	+29.7%
販管費率	13.2%	11.3%	+1.9ポイント	-
営業利益	563	492	+71	+14.5%
営業利益率	6.4%	6.2%	+0.2ポイント	-
経常利益	575	495	+79	+16.1%
四半期純利益	347	265	+81	+30.6%

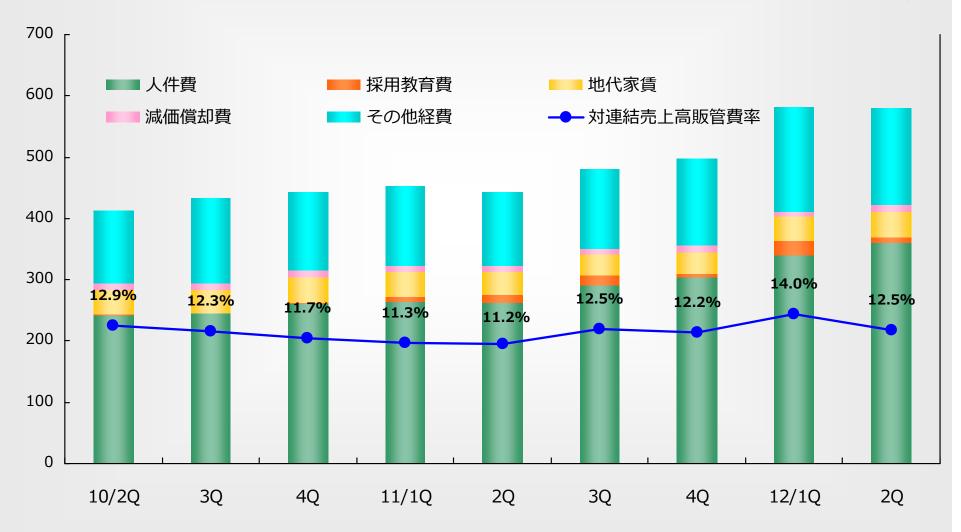
連結売上高 四半期推移



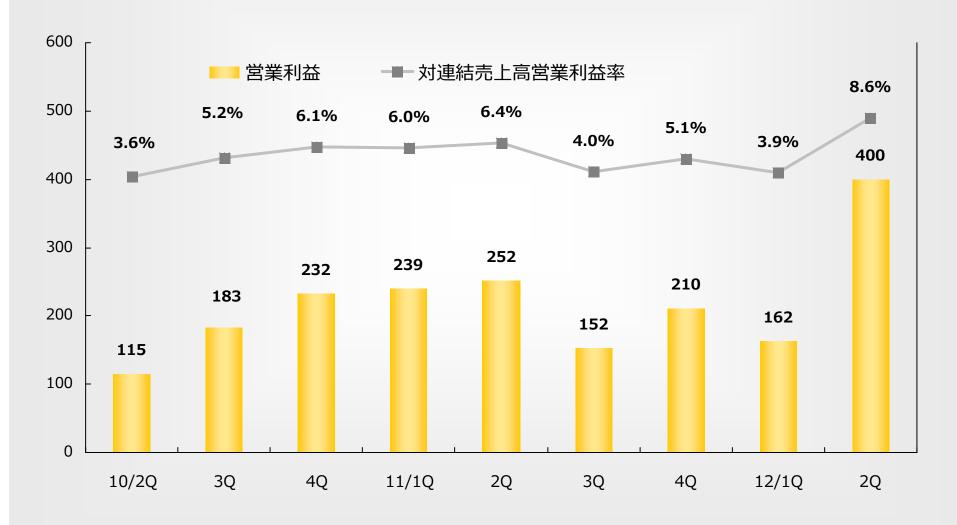
連結売上原価 四半期推移



連結販管費 四半期推移



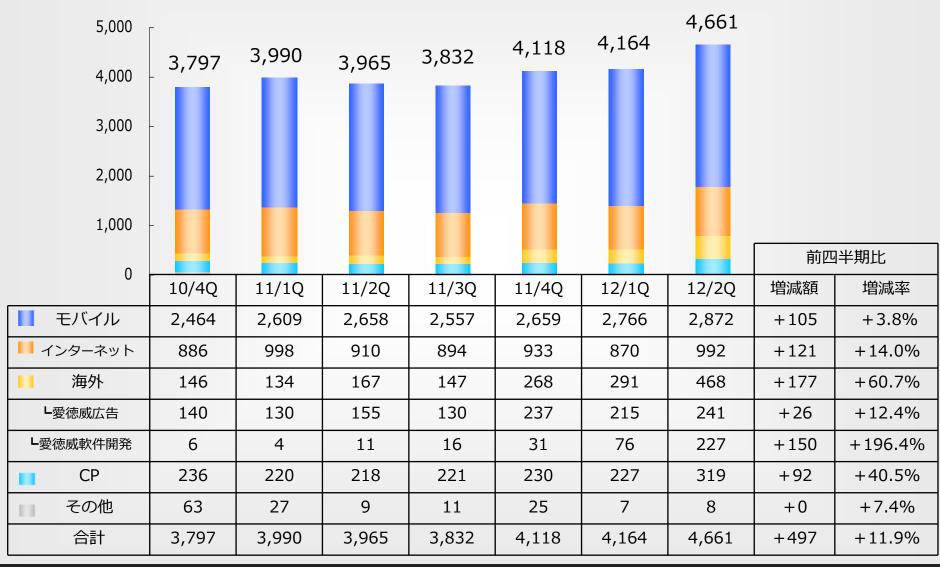
連結営業利益 四半期推移



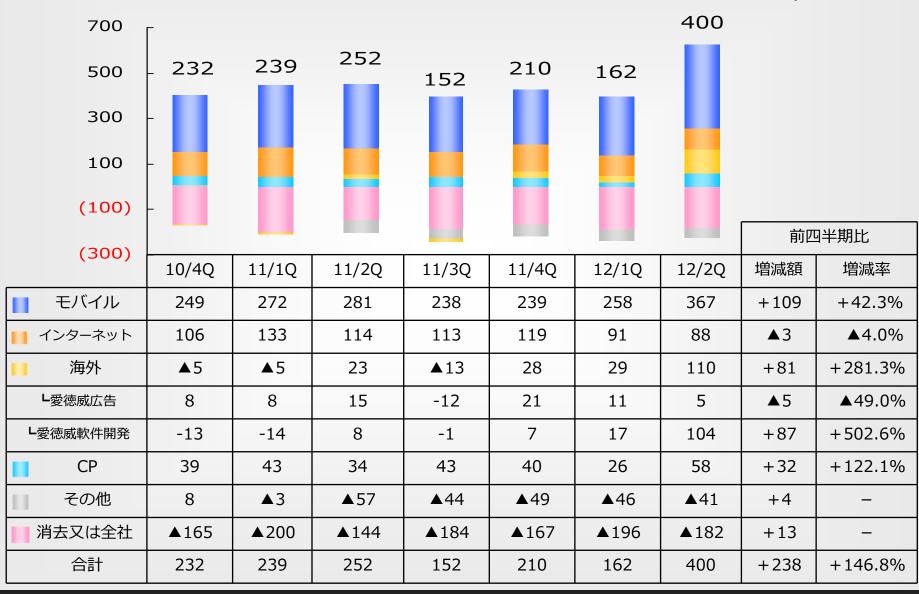
連結貸借対照表(前四半期比)

	2012年3月期 2Q	2012年3月期 1Q	増減額	増減率
流動資産	5,618	5,028	+590	+11.7%
(現預金)	2,758	2,477	+281	+11.3%
固定資産	1,020	994	+26	+2.6%
総資産合計	6,639	6,023	+616	+10.2%
流動負債	2,739	2,361	+378	+16.0%
(1年以内返済予定 長期借入金)	-	-	-	-
固定負債	40	39	+0	+0.6%
負債合計	2,780	2,401	+378	+15.7%
純資産合計	3,859	3,621	+237	+6.6%

セグメント別連結売上高構成比四半期推移

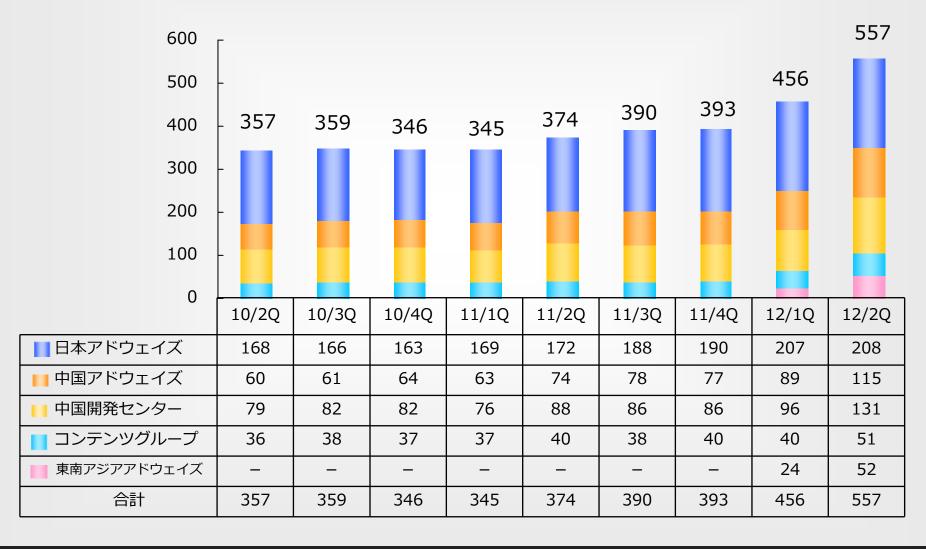


セグメント別連結営業利益構成比四半期推移



当社グループの従業員数 四半期推移

(単位:名)



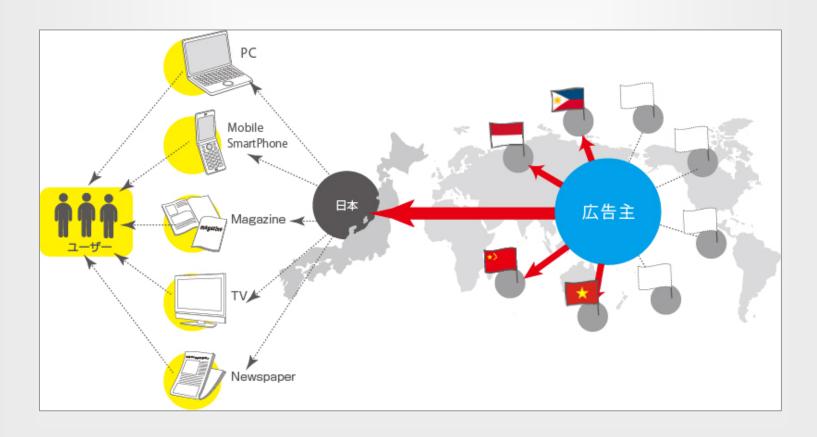
会社概要

株式会社アドウェイズ(英名:Adways Co., Ltd.)		
2001年2月28日		
インターネット広告事業		
岡村 陽久		
1,477百万円	[2011年9月末日現在]	
15,907百万円	[2011年3月期連結]	
557名(臨時雇用者除く)	[2011年9月末日現在]	
	2001年2月28日 インターネット広告事業 岡村 陽久 1,477百万円 15,907百万円	

■経営ビジョン

『世界のインターネット商社になる』

PC・モバイルだけでなく、あらゆるメディアにアフィリエイト広告を拡大させ、アフィリエイト広告を日本・中国だけでなく、全世界へ浸透させる。



本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくはいまだに知られていないリスク、不確かさその他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2011年11月10日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。